メールサービス 設定マニュアル





メールサービス (e-pise.com) メンテナンスに伴う

「メール設定の変更」および「補助設定追加のお願い」

口ご用意いただくもの

- ・ご利用開始通知書
 - ※ 「ご利用開始通知書」は別途メンテナンス前に郵送させていただきます

口変更内容

①メール設定の変更

※設定の変更をしていない場合、メンテナンス後にメールの送信が できなくなります。

<u>メンテナンス後</u>	<u>のメール設定</u>
POPサーバー	: mail.e-pise.com
SMTPサーバー	: mail.e-pise.com
送信ポート	:587
受信ポート	:110
認証アカウント	:ご利用開始通知書記載のユーザーID
SMTP認証	:あり

②メールアドレスの補助設定追加

※補助設定をしていない場合には、メンテナンス後にメールを受け取れない事象が 発生することもございますので、大変お手数ですが設定をお願い致します。

<u>メールアドレス</u>	の補助設定
POPサーバー	: 202.218.203.207
SMTPサーバー	: 202.218.203.207
送信ポート	: 25
受信ポート	:110
認証アカウント	:ご利用開始通知書記載のユーザーID
SMTP認証	:なし

口目次

• Windowsの場合

-WindowsLiveメール2011/2012での設定方法	(3)
-Outlook2010での設定方法	(8)
-Windowsメールでの設定方法	(15)

・MacOSの場合

-Mail 2.0での設定方法 (21)

本マニュアルに記載の無いメールソフトにつきましては、 大変お手数ですが、カスタマーサポートセンターまでお電話ください。 お電話にて設定方法をご案内させていただきます。

הגפע-אל-אניאר 03-5733-3277

□Windows の場合

WindowsLive メール 2011/2012 での設定方法

〔1〕メンテナンスに伴うメール設定変更方法

	•	א−ル(<u>M</u>)		
保存(<u>S</u>)	• 0	の電子メール アカウント(E))	
<i>[]</i> 印刷(<u>P</u>)		ニュースグループ(<u>N</u>)		電子 を変
🛐 メッセージのインポート(<u>1</u>)	6	√ フィード(<u>E</u>)		-
😭 電子メールのエクスポート(!	E) 🖡	セキュリティのオプション(S	i)	
オプション(Q)				
バージョン情報(<u>B</u>)				

メール	
E-pise (sample) (既定のアカウント)	追加(<u>A</u>)
ディレクトリ サービス	削除(<u>R</u>)
	プロパティ(<u>P</u>)
	[既定に設定(D)
	インポート(<u>I</u>)
	エクスポート(<u>E</u>).

WindowsLive メールを起動
 画面左上の をクリック
 [オプション]をクリック
 [電子メールアカウント(E)]をクリック

2)

元々設定されている e-pise.com のメールア カウントを選択し、[プロパティ(P)]をクリッ ク

ҍ E-pise (sample) プロパテ	1
全般 サーバー セキュリティ	詳細設定
サーバー情報 ―――	0
受信メール サーバーの種類	i(<u>M</u>) POP3
受信メール (POP3)(<u>I</u>):	mail.e-pise.com
送信メール (SMTP)(<u>U</u>):	mail.e-pise.com
受信メール サーバー ―	
ユーザー名(<u>A</u>):	sample
パスワード(<u>D</u>):	•••••
	パスワードを保存する(W)
◎ クリア テキスト認証を使用	用してログオンする(<u>C</u>)
◎ セキュリティで保護された	パスワード認証でログオンする(<u>S</u>)
◎ 認証された POP (APO	P) を使用してログオンする(<u>P</u>)
送信メール サーバー	
☑ このサーバーは認証が必	要(⊻)
	OK キャンセル 適用(A)

3) 「サーバー」のタブを選択します

受信メール(POP3)、送信メール(SMTP)を mail.e-pise.com と書き換えます。

送信メールサーバーの 「このサーバーは認証が必要(V)」に チェックを入れる

全般	サーバーセキュリティー詳細設定
サーノ	-のポート番号
送	言メール (SMTP)(<u>O</u>): 587 既定値を使用(<u>U</u>)
	このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(<u>Q</u>)
受	言メール (POP3)(I): 110
	このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(<u>C</u>)
サーノ	-ወቃイムアウト(I)
短	い 一〇一一 長い 1分
送信	
	次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(<u>B</u>) 60 🐳 KB
配信	
	サーバーにメッセージのコピーを置く(し)
	□サーバーから削除する(R) 5 🔮 日後
	☑ [ごみ箱] を空にしたら、サーバーから削除(<u>M</u>)

4)

「詳細設定」のタブを選択

送信メール(SMTP)(O):の番号を 25から <u>587 に書き換えます</u>

「OK」をクリックし設定は完了です。

〔2〕メールアドレス補助設定の追加



1)

アカウントの画面に戻り [追加(A)]をクリック

	x
() アカウントの追加	
アカウントの種類の選択	
追加するアカウントの種類を選択してください。	
電子メール アカウント	
ディレクトリ サービス アカウント	
次へ(N) キャンセノ	

2)

[電子メール アカウント]を選択し [次へ(N)]をクリック

② Windows Live メール 自分の電子メール アカウ Windows Live にサインイン Sindows Live にサインイン Sample@e-pise.com Sample@e-pise.com KXJ=P: KXJ=P: Live J Nundows Live V-II アドレフタ/II	× ントを追加する たインしてください。 Windows Live メール ではほとんどの電子メール アカウントをお 使いになれます。たとえば Hotmail Gmail などが利用可能です。
なから: 補助設定 □.2の量子メールアカウントを既定にする。 ☑ 手動でサーバー設定を構成する(C)	_±ャンセル

4)

「自分の電子メールアカウントを追加する」 の画面にて

ご利用開始通知書をご準備の上、 以下の項目を設定

電子メールアドレス:メールアドレス

パスワード:メールパスワード

表示名:「補助設定」と入力

手動でサーバー設定を構成する(C)に<u>チェッ</u> <u>クを入れる</u>

「次へ」をクリック

5)

サーバー設定を構成の画面が開きます 以下の情報を設定

●受信メールサーバー情報

サーバーの種類: <u>POP</u>

サーバーのアドレス:202.218.203.207

次を使用して認証する: クリアテキスト

ログオン ユーザー名:<u>ご利用開始通知書記</u> 載のユーザーID

●送信サーバー情報

サーバーのアドレス:202.218.203.207

「次へ」をクリック

電子メールサーバーの設定がわからない場合	合は、ISP またはネットワーク管理者に連絡してください。
受信サーバー情報	送信サーバー情報
₩_10_の積速	サーバーのマドレフ・ ポート:
POP	• 202.218.203.207 25
202.218.203.207	
↓ ヤキュリティで保護された接待(SSL)ガ	 が必要(<u>R</u>)
クリア テキスト	
sample	
b	





補助設定	
ユーザー情報 名前(<u>N</u>): 会社(<u>O</u>):	補助設定
電子メール アドレス(<u>M</u>): 返信アドレス(<u>Y</u>):	sample@e-pise.com
☑ メールの受信時および同期	月時にこのアカウントを含める(<u>I</u>)

6) 電子メールアカウントが追加されました 画面にて「完了」をクリック

7)

追加されたメール設定を選択し [プロパティ(P)]をクリックします

8)

メールアカウントの名前を <u>「補助設定」</u>と書き換えます

「OK」をクリックし作業は終了です

うまくいかない場合にはカスタマーサポー トセンター (03-5733-3277) までご連絡 ください。

Microsoft Outlook 2010 での設定方法

〔1〕メンテナンスに伴うメール設定変更方法



1)

画面左上の①[ファイル]をクリックし、

②[情報]を選択し

③[アカウント設定]をクリック。 下方に表示される

④[アカウント設定(A)]をクリック。

1 / 10	ータ ファイル RSS フィード Sha	arePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス中	E N
膏新規(<u>N</u>)	決 修復(B) 🚰 変更(A)	😒 既定(L設定(D) 🗙 削隊(M) 🔹 🗸	
名前		- 種類	
🖉 sample@e	-pise.com	POP/SMTP (送信で使用する既定のア)	カウント)
択したアカウ		見所に記(食します)	



2) [電子メール]のタブを選択 元々設定されている e-pise.com のメ ールアカウントを選択

[変更(A)]をクリックします

(詳細設定(M)]をクリックします

インターネット電子メー	
全般 送信サーバー	招 <mark>続 詳細設定</mark>
 図送信サーバー (SMTF ◎ 受信メール サー/ ◎ 次のアカウントと/ 	?) (は認証が必要(O) 、一と同じ設定を使用する(U) 、スワードでログオンする(L)
パスワード(E):	
□ セキュリティで	☑ パスワードを(保存する(R) (保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)
◎ メールを送信する	前に受信メール サーバー(こログオンする(1)
	ОК * *>セル





4) [送信サーバー]のタブを選択

送信サーバー(SMTP)は認証が必要 (O)にチェックを入れる

受信メールサーバーと同じ設定を使用 する(U)にチェックを入れる

5) [詳細設定]のタブを選択

送信サーバー(SMTP)(O)のポート番号を587に書き換える

[OK]をクリック

6)
受信メールサーバー、
送信メールサーバー(SMTP)を
mail.e-pise.com と書き換えます。

[次へ]ボタンをクリックしたら~ のチェックは外します

[次へ]をクリックし設定完了です。

〔2〕メールアドレス補助設定の追加



電子メール テ	·-ね ファイル.		
🞯 新規(<u>N</u>)	277111	RSS フィード	SharePoint リスト
	. 修復(月	3) 😭 変更((A) 🔮 既定に設定
名前			
Sample@	e-pise.com		

2) アカウント設定の画面が開きます

[新規(N)]をクリック。

新しいアカウントの追加	3) 新しいアカウントの追加の画面が開きま
サービスの選択	ব্ৰ
 ・	
 テキスト メッセージング (SMS)(X) モバイル メッセージング サービスに接続します。 	[電子メールアカウント(E)]にチェックをつ
○ その他(Q) 以下に表示されている種類のサーバーに接続します。	け、
Fax Mail Iransport	[次へ(N)] をクリック。
< 戻る(B) (次へ(N) >	
行しいアカウントの追加 白新アナウント ケットアップ	4) 自動アカウント セットアップの画面が開
自動のカガブトにシャケンクス 他の種類のサーバーに接続します。	きます
◎ 電子メール アカウント(金)	
名前(y). def Em Veroude	[自分で電子メールやその他のサービスを使
(77 L)) Tosuus 電子メールアドレス(E)	うための設定をする(手動設定)(M)]にチェッ
1925 = F(B):	クをつけ、
パスワードの確認入力(①: インターネット サービス ブロバイダーがら提供されたパスワードを入力してください。	[次へ(N)]をクリック。
◎ テキスト メゥセージンク (SMS)(<u>X</u>)	
◎ 自分で東子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定以例)	
< 戻る(B) 次へ(N) >	
iしいアカウントの追加 サービスの選択	5) サービスの選択の画面が開きます
④ 行之交一不少千寅子メール(1)	「インターネット雪子メール(ハ)に
POP または IMAP サーバーに接続して、電子メール メッセージを送受信します。 Microsoft Exchange または互換性のあるサービス(M)	
接続して、電子メール メタセーン、す定義、連絡元、ファククム およびボイム メール メタセーンにどクセ人します。 ◎ テキスト メタセージング (SMS)(2) エバノル メッセージング サージマ (14)(素) オオ	
● 子の他(① 以下に表示されている種類のサーバーに接続します。 「Fax Mail Transport	[沢ハ(N)]をクリック。

ユーザー情報	
名前凹:	補助設定
電子メール アドレス(E):	sample@e-pise.com
サーバー情報	
アカウントの種類(A):	POP3
受信メールサーバー(I):	202.218.203.207
送信メール サーバー (SMTP)(<u>O</u>):	202.218.203.207
メール サーバーへのログオン情報	Ŧki
アカウント名(U):	sample
パスワード(P):	*****
IP 18-	2ワードを(星在する(皮)

6-1) インターネット電子メールの設定の画 面が開きます

※ご利用開始通知書をご準備の上、 以下項目の入力をお願い致します。

名前:「<u>補助設定」</u>と入力

電子メールアドレス:電子メールアドレスを 入力。

アカウントの種類:「POP3」を選択。

受信メールサーバー(I): <u>202.218.203.207</u> と入力。

送信メールサーバー(SMTP): <u>202.218.203.207</u> と入力。

アカウント名: ご利用開始通知書記載のユー ザーID を入力。

パスワード:**メールパスワード**を入力

パスワードを保存するにチェック

「メールサーバーがセキュリ・・・」は チェック無し

age of a	x
ださい。	ž
アカウント設定のテスト この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには「アカウント設定のテスト]をクリックします(ネットワークに接続されている必要があります)。 アカウント設定のテスト(T) ①たべ1ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S) 新しいメッセージの配信先: ● 新しい Outlook データファイル(W) ● 既存の Outlook データファイル(M)	
参照(5)	
< 戻る(B) 次へ(N) > キ	ャンセル

6-2) 引続きインターネット電子メールの設 定画面の右側より

[詳細設定(M)]をクリック。

(ンターネッ	ット電子メー	ル設定	=¥4 m=1.++				X
1 ± 和文 1 元 メール アカ	:15サーハー !ウント	接続	言中命世言文定				
このアカ ビ(N)	ウントを表す名	前を入っ	カしてくださ	い("仕事	i"、" Microso	oft Mail	サーバー" な
補助影	定						
その10の_ 組織(O	- サー ¹ 首平阪 -):						
返信電	子メール(<u>R</u>):						
					OK		キャンセル

7) インターネット電子メール設定の画面が 開きます

メールアカウントの名前を「**補助設定**」と入 力。

[OK]をクリック。

·2.前(M). (48.84-8		
他的心. 把风店	設定	この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことを
電子メール アドレス(E): sample	e@e-pise.com	の思想してある。テストを失けするにはレノカリント設定のテスト」を クリックします(ネットワークに接続されている必要があります)。
ナーバー情報		
?カウントの種類(A): POP3	•	PT/UPSKEWJAND
を信メール サーバー(1): 202.2	18.203.207	□ むなへ」ボタンをクリークしたらアカウント設定をテストす る(5)
送信メール サーバー (SMTP)(回: 202.2	18.203.207	
ミール サーバーへのログオン情報		
7カウント名(U): sample	e	
(スワード(P): *****		
マパスワード	を保存する(民)	

8)

新しいアカウント追加の画面に戻ります。

[次へ]ボタンをクリックしたら~ のチェックは外します

[次へ(N)]をクリック。

9) セットアップ完了の画面が開きます

新しいアカウントの追加	セットアップの完了 アガウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。 ウィザードを開けるには、「完了」をグリックしてください。
	「別のアカウントの注意力の(<u>A</u>)
	< 戻る(B) 完 了

チメール データファイ)	レ RSS フィード SharePoint リスト インタ	ーネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
」#/I7R(<u>N</u> / ▲ 1918 2 計	(D. · · XE(B) ·· V WELSDE(D)	∧ B ¹ µ5(¹ / ₁) ¹ ¹	
มหา ออาการเอติอ-กร่อง ออก		1里大R DOD /SMTD (洋信で)使用する時空のでもかいい)	
a samplese pisecon 補助設定	1	POP/SMTP 0218 CIL/TIS SILLEU/7/7/7/P/	

[完了]をクリック。

12) 引続きアカウント設定の画面より

今回設定したアカウントが作成されていることを確認し、右下の、[閉じる(C)]をクリック。

Outlook2010を再起動し、送受信が正常に 行われているか確認してください。

うまくいかない場合にはカスタマーサポー トセンター(03-5733-3277)までご連 絡ください。

Windows メールでの設定方法

〔1〕メンテナンスに伴うメール設定変更方法



()

インターネット アカウント	×
電子メール アカウントやニュースグループを新しく登録するには、[追加] をクリ アカウントやニュースグループを構築、エクスボート、削除するには、対象をク! 動作をクリックします。	ックします。追加した ノックしてから、希望の
メール ヘ	追加(<u>A</u>)
sample@e-pise.com	削除(<u>R</u>)
ニュース マイクロソフト コミュニティ (既定) msnews.microsoft.com	プロパティ(<u>P</u>)
ディレクトリサービス	既定に設定(D)
	インポート(<u>I</u>)
	エクスポート(<u>E</u>)
	順番の設定(5)
	閉じる

2)

元々設定されている e-pise.com のメールア カウントを選択し、【プロパティ(P)】をク リック。

📘 sample プロパティ		×
全般サーバー接続	セキュリティ 詳細設定	
サーバー情報		
受信メールサーバー	の種類(<u>M</u>): POP3	
受信メール (POP3)(<u>1</u>	(): maile-pise.com	
送信マール (SMTD)(11): maile-pice.com	
受信メール サーバー		
ユーザー名(<u>A</u>):	sample	
パスワード(<u>P</u>):	****	
□ セキュリティで保	護されたパスワード認証でログオンする(<u>S</u>)	
◎ このサーバーは認	証が必要(⊻) 設定(⊑)	
	OK キャンセル ii	1月(<u>A</u>)

送信メール サーバー
ログオン情報
◎ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(旦)
◎ 次のユーザー名とパスワードでログオンする(<u>0</u>)
ユーザー名(E):
パスワード(2):
☑ バスワードを保存する(<u>₩</u>)
□ セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(<u>S</u>)
OK キャンセル

サーバーのボー	卜番号 -				
送信メール (5MTP)(<u>0</u>):	587	既定個	■を使用(<u>U</u>)	
<u> このサ</u> ー/	(ーはセチュ)	リテイで休護され	1/2接続 (SSL) ;	5必要(<u>Q</u>)	
受信メール (POP3)(<u>I</u>):	110			
🔲 このサーノ	(-はセキュ!	リティで保護され	1た接続 (SSL);	が必要(<u>C</u>)	
サーバーのタイ	ムアウト	3			
短い		長い 1分			
送信					
	(ED viole	2*********	>/+	60	
	はリメッセー	ーンバスさい場合	ヨ(み)1919 (日)	00	- KB
配信					
□サーバー(;	:メッセージ(のコピーを置く(<u>L</u>)		
□ サーバ-	ーから削除す	ත(<u>R)</u> 5	→日後		
[][ごみ箱]を空にした	ら、サーバーか	ら削除(<u>M</u>)		

3) 「サーバー」のタブを選択し、

受信メール(POP3)、送信メール(SMTP)を mail.e-pise.com と書き換えます。

送信メールサーバーの 「このサーバーは認証が必要(Y)」に チェックを入れる。

[設定(E)]をクリック

4)

ログオン情報の <u>「受信メールサーバーと同じ設定を使用す</u> <u>る (U)」にチェックを入れる</u>

「OK」をクリック

5)

「詳細設定」のタブを選択し、 送信メール (SMTP) (O):の番号を 587 に書き換えます。

「OK」をクリックし設定完了です。

〔2〕メールアドレス補助設定の追加



1)

[ツール (I)]をクリックし [アカウント (A)]をクリックします



G		
アカウントの種類の選択		
追加するアカウントの種類を選択してください。		
電子メール アカウント		
ディレクトリ サービス		
アカウントのセットアップに必要な情報		
	次へ(N)	キャンセル

[追加 (A)]をクリックします

3)

[電子メール アカウント]をクリックし [次へ(N)]をクリック。

	4)
O	[表示名 (D)]に「 <u>補助設定」</u> と入力し
名則 電子メールを送信するときに、名前が (歴出人)のフィールドに表示されます。表示する	
名前を入力してください。	[次へ(N)]をクリック。
表示名(D): 補助設定	
ライメール, アカウントの信頼について	
O	5)
インターネット電子メール アドレス	[電子メールアドレス(E)]に
電子メールのアドレスは、他のユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。	メールアドレスを入力し
電子メールアドレス(E): sample@e-pise.com	[次へ(N)]をクリック。
92. echologiniciosor.com	
量子メール アカウントの頃報について	
	6)
Θ	「受信メールサーバーの種類(S)]は
電子メール サーバーのセットアップ	POP3を選択
受信スール サーバーの種類(S) POP3	
受信メール (POP3 または IMAP) サーバー(I):	[受信メールサーバー(I)]には
202218203207	202.218.203.207 と入力
送信メール (SMTP) サーバー名(<u>0</u>):	
202.218.203.207	[送信メールサーバー(O)]には
□ 法信サーバーは認証が必要(⊻)	<u>202.218.203.207</u> と入力
風ナメール ワーハーの洞察について	
	[次へ(N)] をクリック。

してください。 ユーザー名(<u>A</u>): [sample パスワード(<u>P</u>): ****** マノ(スワードを保存する(<u>W</u>)	
パスワード(£): ■/スワードを保存する(<u>W</u>)	
☑ / スワードを保存する(<u>w</u>)	

7) [ユーザー名(A)]には <u>ご利用開始通知書記載のユーザーID</u>を入力

[パスワード (P)]には メールパスワードを入力

[パスワードを保存する(W)]にチェックを 入れる

[次へ(N)]をクリック。

8)

「設定完了」の画面が表示されます

[完了 (F)]をクリック。



9)

再度、[ツール (I)]をクリックし [アカウント (A)]をクリックします



作をクリックします。	
メール ample (既定)	追加(A)
sample@a-pice.com	削除(<u>R</u>)
sample@e-pise.com	プロパティ(<u>P</u>
□→ ス	・ 既定に設定(旦
, ■ msnews.microsoft.com	(x) - ++ + (x)
ディレクトリ サービス	
	エクスポート(<u>E</u>
	順番の設定(<u>S</u>)

📒 メール アカウントのプロパテ	4	×
全般 サーバー 接続 セキュ	リティ 詳細設定	
メール アカウント		
これらのサーバー (例:仕事、Windo	に覚えやすい名前をつけてください ows メール)。	
補助設定		
ユーザー情報 ――		
名前(№):	sample	
会社(<u>O</u>):		
■ 全子メール アドレス(M):	sample@e-pise.com	
返信アドレス(Y):		
▼ メールの受信時および同期	時にこのアカウントを含める(<u>I</u>)	
	OK ++>セル :	適用(<u>A</u>)

10)

さきほど追加したアカウントを選択し、 [プロパティ(P)]をクリックします

11) [全般]を選択し

[これらのサーバーに覚えやすい名前をつ けてください]の入力欄に <u>「補助設定」</u>と入力します

[OK]をクリックし設定は完了です

□Mac の場合

Mail2.0 での設定方法

〔1〕メンテナンスに伴うメール設定変更方法



1) メニューバーの[Mail]から [環境設定...]をクリック。



2)

元々設定されている e-pise.com のメールア カウントを選択し、

受信用メールサーバを mail.e-pise.com と書き換えます。

[サーバ設定...]をクリック。

NTO)詳細オプションを	変更するときは、事前にシステ	ム管理者に確認
LTC	ださい。		
*	ナーバのボート:	587	
		SSL (Secure Sockets	Layer)を使用
ſ	認証:	(パスワード	•
	ユーザ名:		
	パスワード:		

3) 送信用メールサーバを <u>mail.e-pise.com</u> と書き換えます。

[サーバのポート]を587と書き換える

SSL を使用のチェックは入れない

[認証]はパスワードを選択

ユーザ名:<u>ご利用開始通知書記載のユーザー</u> I<u>D</u>を入力。

パスワード:<u>メールパスワード</u>を入力

[OK]をクリックし設定は完了です

〔2〕メールアドレス補助設定の追加



1) Dock から Mail を起動

メニューバーの [Mail]から [環境設定...]をクリック。



2) アカウントの画面が開きます

左下の「十」をクリック。

	(a non
アカウントの僅親・	POP •
アカウントの説明:	
氏名:	
メールアドレス:	

3) 一般情報の画面が開きます

※ご利用開始通知書をご準備の上、 以下項目の入力をお願い致します。

アカウントの種類:「POP」を選択

アカウントの説明:「補助設定」と入力

氏名:「補助設定」と入力

メールアドレス: <u>メールアドレス</u>を入力。

[続ける]をクリック。

受信	信用メールサーバ:
1	例: mail.example.com
	パスワード:
	5

4) 受信用メールサーバの画面が表示されます。

受信用メールサーバ: 202.218.203.207 と入力。

ユーザ名:ご利用開始通知書記載のユーザー <u>ID</u>を入力。

パスワード:**メールパスワード**を入力

[続ける]をクリック。

例:s ーザ名: .ワード:	mtp.example	.com
ーザ名: .ワード:		
.ワード:		
The second se		

5) 送信用メールサーバの画面が表示されます

①送信用メールサーバ:202.218.203.207 と入力。

②[続ける]をクリック。



設定結果

新しいアカウントが作成されました。

アカウント情報は、環境設定の"アカウント"で変更できます。

6) アカウントの概要の画面が開きます

「SSL」の部分が「切」となっていることを ご確認ください。 [続ける]をクリック。

7) 設定結果の画面が表示されます。

画面右下の[終了]をクリック。

5521	アカウント情報 メー	-ルボックスの特性 詳細
@ 補助設定 POP	アカウントの種類:	РОР
🌮 РОР	説明:	POP アカウント
	メールアドレス:	sample@e-pise.com
	氏名:	メール太郎
	受信用メールサーバ:	
	ユーザ名:	sample
	パスワード:	•••••
	送信用メールサーバ (SMTP):	(
	送信用メールサーバ (SMTP):	(サーバ設定)

8) アカウントの画面に戻ります

今回設定された

- ①「補助設定」アカウントを選択し、
- ②[サーバ設定]をクリック。

- 送信用メールサーバ:

 以下の詳細オブションを変更するときは、事前にシステム管理者に確認してください。

 サーバのボート:
 25

 SSL (Secure Sockets Layer) を使用

 認証:
 なし

 ユーザ名:

 パスワード:

 Yange

 Yange

 Yange

 Yange

 RE

 Yange

 <
- 9) アカウントの小窓が開きます

送信用メールサーバ:に

<u>202.218.203.207</u> と入力されている ことを確認

- サーバのポート番号:25
- SSL を使用はチェック無し
- 認証:<u>なし</u>を選択

[OK]をクリック

v •	アカワント	
アカウント	アカウント情報 メー	-ルボックスの特性 詳細)
 補助設定 POP POP アカウント 	アカウントの種類:	POP
🥮 РОР	說明:	POP アカウント
	メールアドレス:	sample@e-pise.com
	氏名:	メール太郎
	受信用メールサーバ:	
	ユーザ名:	sample
	パスワード:	
	送信用メールサーバ (SMTP):	(
		(サーバ設定…)

10) アカウントの画面に戻ります

画面左上のXマークをクリックし画面を閉じる。

Mailを再起動し、送受信が正常に行われているか確認してください。

うまくいかない場合はカスタマーサポート センター (03-5733-3277) までご連絡く ださい。